

武豊町議会議員 福本 貴久 殿

武豊町議会議員 大岩 保

一 般 質 問 の 通 告 に つ い て

令和 2 年 第 4 回 武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質 問 事 項	質問の要旨(具体的にご記入願います)
<p>1. 第 6 次 武豊町 総合計画につい て</p>	<p>【趣旨説明】 武豊町では、昭和 5 1 年に「明るく すみよい 豊かなまちづくり」を基本理念として、第 1 次武豊町総合計画を策定し、各分野に掲げる基本目標のもと、様々な行政課題に取り組んできた。 現行の第 5 次総合計画の計画期間は、令和 2 年度をもって終了し、平成 3 0 年度から本年度の 3 か年をかけ、新たなまちづくりの羅針盤として、第 6 次武豊町総合計画の策定が進められ、「基本構想の策定について」今定例会に議案として提出されている。 これまで、策定にあたっては、町民意識調査を始め、各分野で活動する団体へのヒアリング、町民参画のワークショップ、パブリックコメントなどにより、住民自治や防災、福祉など多くの頂いた住民意見を参考に、1 0 年先を見据えた計画づくりをしてきたと全員協議会等において報告もいただいている。 また、本町においては、幸いにも製造業を中心とした企業の業績の好転や、新たな住民の受け皿として優良住宅地の造成による人口流入に支えられ、これまでは、順調に人口は増加傾向にあった。 しかしながら、今後は、本町においても人口減少や少子高齢化の更なる進展が想定され、人口減少社会や暮らしの変化に応じた地域づくりが必要と考えている。 加えて、新型コロナウイルスの感染拡大や想定外の自然災害など、これまで経験したことのない脅威への事前の対応なども、新たな行政課題として対応が必要となってくる。 そこで、将来の武豊町が「暮らしやすい・安全安心な街」として発展し続けるための第 6 次総合計画が策定されたものと考え、第 6 次総合計画について以下質問する。</p> <p>【質問事項】 ① 第 5 次総合計画後期戦略プランの評価及び成果は第 6 次総合計画にどのような反映がされたか。 ② 第 6 次総合計画では住民の意向等をどのように反映させたか。 ③ 第 6 次総合計画と S D G s の関連付けはどのようになっているのか。 ④ 重点施策を新たに設定した目的は。 ⑤ 第 6 次総合計画の目指す武豊町の将来像は。</p>